

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援事業所ヒトトキ				公表日	令和8年 3月30日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	14	0			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	14	0	当日のこどもの出席状況を確認し、職員配置を調整することがあります。また、職員が多く勤務している日は課題作りなど、環境整備にかかる業務を少しずつ経験してもらえよう努めています。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	14	0	施設のバリアフリー化をはじめ、パーティション等の活用によりこどもによって視覚的に分かりやすい環境づくりに努めています。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	14	0	毎日の施設の清掃及び消毒の実施により、清潔で心地よい環境づくりに努めています。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	14	0	訓練室2部屋を使い分けたり、パーティション等を活用し、必要に応じてこどもが個別の部屋や場所を使用できるよう努めています。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	14	0			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	14	0	保護者向け評価表を活用し、保護者等の意向等の把握に努め、それらの内容を職員間で共有、検討し業務改善につなげています。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	14	0	その日のことをその日のうちに共有し、職員間での情報共有や振り返りを実施しています。また、年1回以上の個別の職員面談等の実施により職員の意見等の把握に努め、それらの内容を業務改善につなげています。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	14	0	第三者評価の受審を今後検討していきます。見学受入等、外部に開かれた事業運営を行うことができています。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	14	0	法人内での研修に加え、外部研修への参加をしています。これらの内部及び外部研修等の積極的な受講をすすめ、職員のさらなる資質の向上に努めます。		
適	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	14	0	施設内での掲示やHPでの公開、保護者への周知等を実施しています。	適宜見直しを行いながら、その内容を保護者や相談支援専門員などにより分かりやすく伝えていきます。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	14	0	契約時のアセスメントや定期的なモニタリングによりこどもと保護者のニーズ等を把握し、職員間で検討した上で個別支援計画を作成しています。		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	14	0	保護者との面談の内容や実際のこどもの様子をもとに職員間での共通理解に努め、支援内容を検討しています。	内容の検討については職員間での共有、検討の実施によりこどもの様子を多角的に捉え、計画や目標設定を行うよう努めます。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	14	0	児童発達支援計画の策定及び更新時の職員間の共有に加え、日常的な個別記録の記入時等、職員間で随時共有をし、計画に沿った支援を行っています。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	14	0	契約時のアセスメントに加え、日常的な生活の様子や活動の様子等を観察しアセスメントを行っています。また、毎日の個別記録の記入及びカンファレンスを行っています。		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	14	0			

切 な 支 援 の 提 供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	14	0	手先を動かす活動や身体を動かす活動など、静と動の両方の視点から活動プログラムの立案をチームで行っています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	14	0	こどもたちの成長や季節に合わせた活動内容を設定することでこどもたちが楽しんで活動に参加できるよう工夫しています。中には同じ活動を年に数回行うこともありますが、その活動に対する理解度を確認したり、やり方を変更するなどの工夫をしています。また、利用日数や曜日に左右されず、できるだけ公平に各種の活動に参加できる機会を作ることができています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	14	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	14	0	支援開始前の打ち合わせや、ホワイトボードや連絡ノート等の活用により、その日行われる支援内容の共有、役割分担を職員間で共有しています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	14	0	常勤職員、非常勤職員との打ち合わせの時間を設け、その日の振り返りや課題等を共有しています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	14	0	毎日の個別記録、活動記録の作成及び振り返り、職員間での情報共有を行うことにより支援内容や方法の改善に努めています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	14	0		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	14	0		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	14	0	保健師や市役所等の保育、教育等の関連機関と連携を取り、必要に応じて保護者等への情報提供や協議を実施しています。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	14	0	保護者の同意のもと、移行先の園等や就学先の学校等への訪問や情報共有等を行い、それぞれの施設での支援内容や取り組み等、移行や就学に向けた相互理解を図っています。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	14	0	市の学校教育課や各学校等と連携し、移行のための情報共有及び相互理解に努めています。	職員の保育園や特別支援学校への見学等も検討していきます。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	14	0	児童発達支援センターと連携し、職員の見学研修を実施しました。令和8年度は専門職からの助言等を受ける機会が予定されています。	
32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	13	1	当事業所においては保育園等の併用児の割合が高く、日常的に併用児との交流を実施しています。また、当法人主催によるマルシェ等のイベント時に地域交流を行っています。	園への訪問等の交流の機会を検討していきます。	
33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	14	0	定期的なモニタリング時だけではなく、今日あったポジティブな出来事を中心に、課題となっていること（ネガティブな出来事）も日頃から伝えられるよう引き続き努めます。		

	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	14	0	ささゆりの会のセミナー、蒲郡市児童発達支援センター主催のペアレントトレーニング等の情報提供を行っています。	
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	14	0	契約時の個別の説明に加え、運営規定施設入口に掲示及び設置することにより保護者等が随時閲覧できるようにしています。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	14	0	支援計画評価時の聞き取り、サービス担当者会議等で意向を確認しています。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	14	0		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	14	0	LINE等うまく活用しながら、家族等にとって身近な相談先となるよう努めます。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	14	0		保護者同士、きょうだい同士など本人以外への交流の場等の機会の提供については今後検討していきます。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	14	0		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	14	0	HPやSNSに加え、LINEを活用した毎月のおたより配信、事業所での日常の様子の個別の写真送付等を行い、事業所での事業内容や活動の様子を発信しています。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	14	0	常勤、非常勤に関わらず常に意識できるよう努めます。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	14	0	保護者等が事業所へ随時連絡を入れることができるよう、LINEを活用した連絡体制を整備しています。	現状の取り組みに加え、必要に応じて絵カードをはじめとするこどもや保護者に合わせたツールの活用等、共通認識が持てるような工夫を大切にしたいです。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	14	0	当法人主催のマルシェやこどもえんにち等の地域住民も参加できるイベントを開催しています。	
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	14	0	各種マニュアルについては当事業所の入り口に設置し、保護者等が随時閲覧できるようにしています。またこれらのマニュアル等をもとにした訓練を実施し、口頭による共有、おたよりやLINE等により保護者等へ共有しています。	これらの職員や保護者等への周知方法や訓練方法やその内容について改めて検討をし改善に努めます。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	14	0		避難所への避難訓練等、より実践的な訓練となるよう工夫していきます。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	14	0	契約時のアセスメントにより事前にこどもの状況を確認しています。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	14	0	保護者からの聞き取り後、職員に周知し、対応している。必要であれば医師の指示書の提出を依頼しています。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	14	0		
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	14	0		計画内容や取り組み実績についての保護者への周知にも注力していきます。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	14	0		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	14	0		
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	14	0			